

サウンド・オブ・ミュージック (1965)

THE SOUND OF MUSIC

メディア	映画
ジャンル	ミュージカル ファミリー
製作国	アメリカ
色彩	Color
時間	174分
初公開日	1965/06/26
公開情報	F O X
映倫	G
	1975/09 [F O X]
リバイバル	2003/12/30 [F O X]
	2025/11/21 [カルチャヴィル] (4Kデジタルリマスター版)

【キャッチコピー】

ドレミの歌を再びーあの懐かしい愛と感動があなたの胸によみがえる！（リバイバル時）

心にひろがる青春の輝き…

あの美しい愛と感動がふたたび あなたの胸によみがえる！（リバイバル時）

【解説】

ロジャース&ハマースタイン・コンビの大ヒットしたブロードウェイ・ミュージカルの映画化で、監督は「ウエスト・サイド物語」(61)に続きミュージカルを手掛けることになったR・ワイズ（当初はウィリアム・ワイラーの予定であった）。「菩提樹」(56)でも知られるトラップ一家の物語を、雄大なアルプスの景観や緑美しい木々、そして忘れがたき数々のナンバーで織り上げた名作だ。

1938年のオーストリア、院長の命により厳格なトラップ家へ家庭教師としてやって来た修道女マリア。彼女の温かい人柄と音楽を用いた教育法で、七人の子供たちはマリアの事が好きになるが、父親であるトラップ大佐とマリアの衝突は絶え間なかった。だが、次第に大佐に惹かれている事に気づき悩むマリア。やがて大佐の再婚話が持ち上がり彼女は傷心のまま修道院に戻るのだが……。後半、ようやく互いの気持ちに気づき結婚したマリアと大佐が、戦火を逃れるため子供たちを連れて国外へ脱出するまでが描かれるが、この3時間近い尺を一瞬たりとも飽きさせない造りは驚異的。万人向けのミュージカル作品としては最高峰に位置するといっても過言ではないだろう。

【クレジット】

監督	ロバート・ワイズ	Robert Wise
製作	ロバート・ワイズ	Robert Wise
	ソウル・チャップリン	Saul Chaplin
原作	ハワード・リンゼイ	Howard Lindsay
	ラッセル・クローズ	Russel Crouse
脚本	アーネスト・レーマン	Ernest Lehman
撮影	テッド・マッコード	Ted McCord
特殊効果	L・B・アボット	L.B. Abbott
プロダクションデザイン	ボリス・レヴェン	Boris Leven
衣装デザイン	ドロシー・ジーキンス	Dorothy Jeakins
編集	ウィリアム・レイノルズ	William Reynolds

音楽	リチャード・ロジャース	Richard Rodgers	
	オスカー・ハマースタイン二世	Oscar Hammerstein II	
	アーウィン・コスタル	Irwin Kostal	
舞台装置	ルビー・レヴィット	Ruby Levitt	
	ウォルター・M・スコット	Walter M. Scott	
出演	ジュリー・アンドリュース	Julie Andrews	マリア
	クリストファー・プラマー	Christopher Plummer	フォン・トラップ大佐
	エリノア・パーカー	Eleanor Parker	男爵夫人
	リチャード・ヘイドン	Richard Haydn	マックス・デトワイラー
	ペギー・ウッド	Peggy Wood	修道院長
	アンナ・リー	Anna Lee	シスター・マルガリータ
	チャーミアン・カー	Charmian Carr	リーズル
	ニコラス・ハモンド	Nicholas Hammond	フリードリッヒ
	ヘザー・メンジース	Heather Menzies	ルイーザ
	デュエン・チェイス	Duane Chase	クルト
	アンジェラ・カートライト	Angela Cartwright	ブリギッタ
	デビー・ターナー	Debbie Turner	マルタ
	キム・カラス	Kym Karath	グレーテル
	ポータティア・ネルソン	Portia Nelson	シスター・ベルテ
	ベン・ライト	Ben Wright	ゼラー
	ダニエル・トゥルーヒット	Daniel Truhitte	ロルフ
	ノーマ・ヴァーデン	Norma Varden	シュミット